

川崎市市制 100 周年記念展

「曾谷朝絵 Colorings」を開催します

川崎市市民ミュージアムは令和6年8月3日(土)から、川崎市市制100周年を記念し、川崎市ゆかりの作家、曾谷朝絵の展覧会をアートガーデンかわさきで開催します。

曾谷朝絵は、「VOCA展2002」でのグランプリなど、様々な賞を受賞しており日常で出会う色と光から着想を得て、身体感覚を呼び覚ますような作品を制作しています。

本展では、油彩画やアクリル画などの新作を含む絵画を展示する他、作品がアニメーション映像となって空間に投影されるインスタレーションと、作家の線描をシールにし、参加者が自由に色を塗って白壁に貼り重ねていく参加型のインスタレーション「もりのいろ」を展開します。



《Night Garden》2023, acrylic on paper on panel, 53×53cm

■ 展覧会概要

川崎市市制 100 周年記念展「曾谷朝絵 Colorings」

会 期 令和6年8月3日(土)～8月16日(金) ※8月5日(月)、8月12日(月・祝)は休館

開場時間 10:00～17:00 (最終入場 16:30 まで)

観 覧 料 無料

会 場 アートガーデンかわさき (川崎市川崎区駅前本町 12-1 タワー・リパーク 3F)

主 催 川崎市市民ミュージアム

共 催 公益財団法人 川崎市文化財団

■作家略歴

曾谷朝絵 Asae Soya

2006年東京藝術大学大学院博士後期課程美術研究科にて博士(美術)取得。絵画とインスタレーションの両面で制作を続けている。2001年「昭和シェル石油現代美術賞」グランプリ、2002年「VOCA展2002」VOCA賞(グランプリ)、2013年「横浜文化賞文化・芸術奨励賞」、「神奈川県文化未来賞」他、受賞多数。2013年には水戸芸術館で大規模な個展を開催。2022年にスパイラルガーデンにて個展開催など全国で発表多数。東京、ニューヨーク、西安(中国)などで展覧会やパブリックアート制作。2024年には初の彫刻作品のパブリックアートを横浜で発表。2014年文化庁在外研修員としてニューヨークに、2018年TOKAS2国間交流事業派遣クリエイターとしてバーゼルに派遣される。作品集「曾谷朝絵 宙色」を青幻舎にて刊行。



《Windy forest》2024, oil on cotton on panel, 53.5 × 46cm

■展覧会関連イベント・ワークショップ

アーティストトーク

日時：令和6年8月3日(土) 16:30~17:00

場所：会場内(アートガーデンかわさき)

予約不要、参加無料、どなたでも御参加いただけます

ワークショップ「もりのいろ」

市民や来場者が花をモチーフとした作家の線描に色を塗り、会場に設置した壁に貼り付けるワークショップです。参加者それぞれの色が重なりあって、大きな森が生まれます。

日時：令和6年8月3日(土)~8月16日(金)

※8月5日(月)、8月12日(月・祝)を除く、開場時間内

場所：会場内(アートガーデンかわさき)

予約不要、参加無料、どなたでも御参加いただけます



ワークショップ「もりのいろ」イメージ

「もりのいろ」はより多くの市民に参加いただけるよう、会期前(6月~7月)にも市内の様々な施設で花の線描がプリントされたシールに色を塗るワークショップを実施します。そこで彩色されたシールは、会場に設置した壁に貼り付けられ開幕を迎えます。

【展覧会 Web ページ】

<https://www.kawasaki-museum.jp/exhibition/29635/>



【問合せ先】川崎市市民文化局

川崎市市民ミュージアム 前田

電話：044-712-2800